

年頭あいさつ

昨年は、ヘルスケアアパートメント境港・松江の終了が当社としては大きな変革でした。その中で祇園Ⅱ（仮称）の計画が芽を出し、融資の確定まで持っていました。

いよいよ今年、2020年は飛躍の年です。

世界でも、年初から中東情勢の不穏、香港・台湾、尖閣には中国がいよいよ行動を起こそうとしています。国内に目を転じれば、日銀から発するであろう金融不安。これは中国の動きに大きく連動してくるでしょう。気候の変調、地震などの天変地異も起こるかもしれません。

その中で、我々ライブアシストは

「明るく豊かに、創造的・建設的・革新的に」

をテーマに、真・善・美を内包する企業へと更なるステップアップを図ります。

- 真とは：本物であること
- 善とは：誠実であること
- 美とは：美しいこと
(良い仕事は美しいものです)

本気で本物の企業を目指します。
皆さん、よろしくお願ひします。



株式会社ライブアシスト
代表取締役 木下須賀子



祇園Ⅱ（仮称）
2020年完成予定

年男の紹介

足立宏也（介護職員）

ヘルスケアアパートメント米子
2015年4月入社
1996年7月25日生まれ 23歳



今年の抱負

「鉄の橋を渡るくらい慎重に行動したい」

(編集コメント：石よりも丈夫な鉄の橋を渡る時でさえ万全を期するというのでしょうか？堅実でまじめな人柄がうかがえる個性的な抱負ですね)

足立聖依（作業療法士／介護職員）

ヘルスケアアパートメント祇園
2019年4月入社
1996年10月13日生まれ 23歳



今年の抱負

「あけましておめでとうございます。年男ということで2020年度も気を引き締めてリハビリ業務に取り組んでいきます。皆様、今年度もよろしくお願ひします」

(編集コメント：年初から気合十分ですね。気を張り過ぎて疲れてしまわないように気を付けて！)